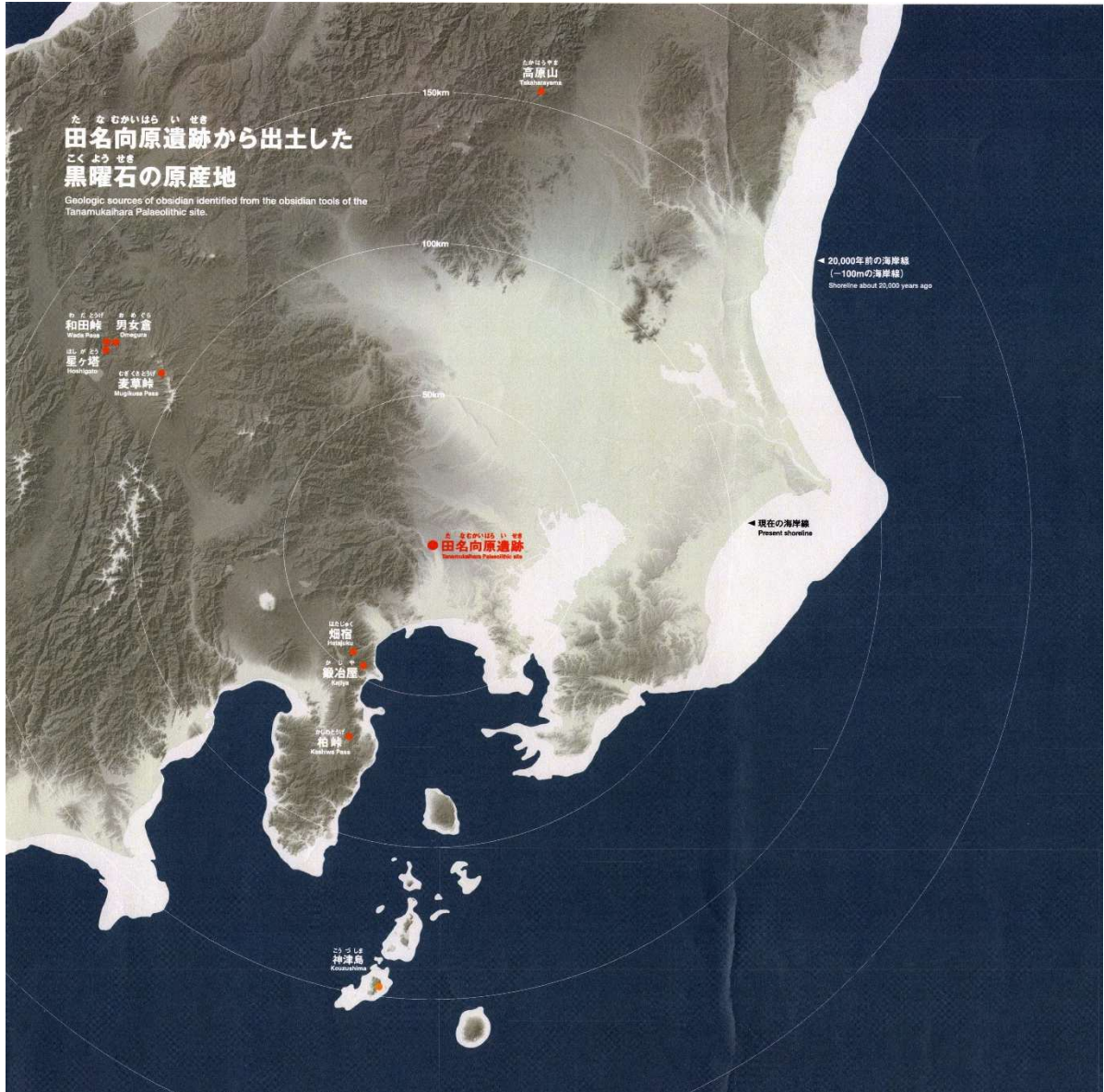


【調べてみよう】

1. 下の地図に、田名向原遺跡への黒曜石の動きを矢印で記入しましょう。



【考えてみよう】

2. このころの人たちは、どうして遠くから黒曜石を運んだのでしょうか。このころの人たちの考えを想像して書いてみましょう。



【調べてみよう】

1. 次の年表を完成させましょう。



- 700～600万年前 人類のはじまり
- () 年前 石器の使用
- () 年前 火の使用
- () 年前 ホモ・サピエンスあらわれる
- 4万年前ころ ホモ・サピエンスが日本にやって来る
- () 年前 田名向原遺跡
- 1. 5万年前 縄文時代はじまる

2. 展示では、旧石器時代の生活の様子が、4つの人形や背景の絵であらわされています。一番右の男性と右から3番目の女性が使っている石器は、それぞれ何という石器で、何に使っているのでしょうか。

- ・男性 石器の名前 ()
使い方 ()
- ・女性 石器の名前 ()
使い方 ()

【考えてみよう】

3. 田名塩田地区からは、石器を作る前のもとである黒曜石の原石が、9つまとまって出土しました。どうして、石器にする前の原石が、まとまって見つかったのだと思いますか。理由について、想像して書いてみましょう。



【調べてみよう】

1. 旧石器時代の調査について、調べましょう。

- ① 旧石器時代の調査で多く確認される「ブロック」と「礫群」は、それぞれ何の跡だと考えられていますか。それぞれ調べましょう。

[ブロック]:

[礫群] :

- ② 石器の接合を調べると、どのようなことがわかるのでしょうか。

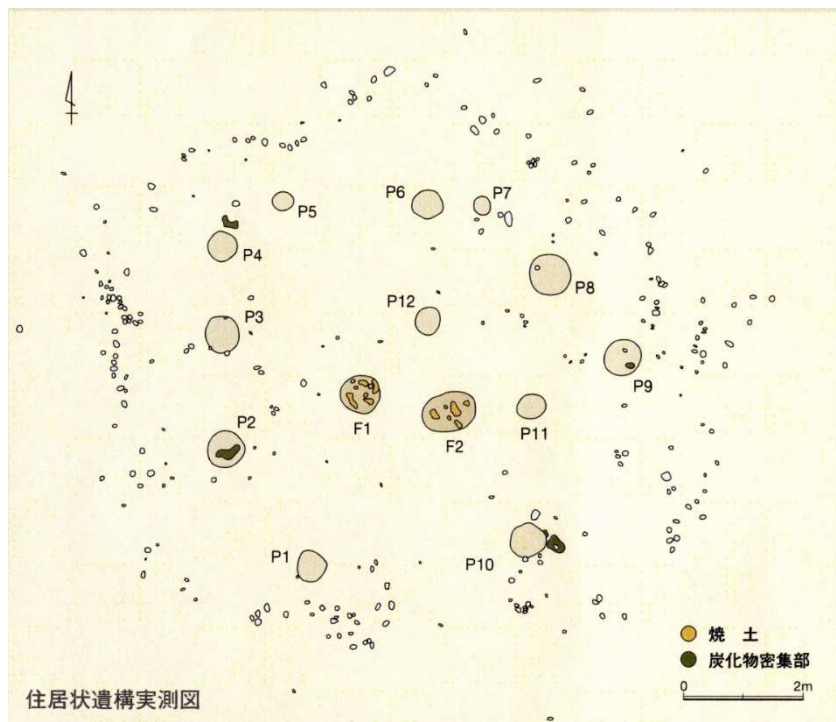


2. 田名向原遺跡で見つかった、約2万年前の建物の跡（住居状遺構）について、調べましょう。

- ① 住居状遺構は、地表の下、約何mのところから発見されたのでしょうか。
- ② 住居状遺構で見つかった柱穴の跡は、いくつあったのでしょうか。
- ③ 住居状遺構で見つかった炉の跡は、いくつあったのでしょうか。
- ④ 大量の石器や環状にめぐる円礫（石）が確認されたのは、直径何m程度の範囲からでしょうか。

【考えてみよう】

3. 下の図の中に、柱穴跡、炉跡の位置を示して、それぞれの名前を書き入れましょう。



【調べてみよう】

1. 田名向原遺跡の住居状遺構について、調べましょう。

① 発見された石器の中で、もっとも多い、193点見つかったのは、何という種類の石器でしょう。

② 想定復元した住居状遺構を見て、ほぼ中央で、全体を支えている柱は、何本か、調べましょう。

石器のスケッチ
石器の名前 ()

③ 住居状遺構で見つかった石器の中から、一番気に入った石器を、右にスケッチしてみましょう。

【考えてみよう】

(ア) 展示では、住居状遺構の役割として、

- ・ 定住化にもつなげる長期的に使用できる尖頭器製作工房
- ・ 尖頭器集中製作所かつ流通センター
- ・ サケ漁などの定期的・季節的漁労基地

という、3つが示されています。

あなたは、どう思いますか。自分の考えを書いてみましょう。



(イ) 住居状遺構は、柱穴跡、炉跡、多くの石器、環状円礫などがそろって見つかった、国内でもめずらしい、とても貴重な遺跡です。相模原市に、このような遺跡があることについて、あなたはどのように思いますか。自分の考えを書いてみましょう。



【調べてみよう】

1. [日本列島の住居状遺構] 国内の旧石器時代の住居状遺構の中で、柱穴と炉が両方見つかри、石器も約3,000点見つかっているのは、何という遺跡でしょう。
2. [相模野台地の地形] 相模原市の中央区や南区のあたりでは、相模川がつくった河岸段丘による3つの段丘面があります。それぞれ何と言うか、調べてみましょう。
3. [気候と植生の変化] 分析の結果、住居状遺構の柱穴から採取した炭化木材片は、何年前のものであると示したのでしょうか。
4. [真脇式土器] 田名塩田で見つかった真脇式土器によく似た土器は、他に、何県から多く見つかっているのでしょうか。
5. [縄文時代] 展示してある縄文土器のうち、一つを選び、スケッチしてみましょう。

【考えてみよう】

6. [古墳時代] 展示してある直刀ちよくとうや鉄鏃てつそく、アクセサリーは、谷原12号墳から見つかったものです。これらが副葬された古墳に埋葬された人はどのような人だったのでしょうか。想像してみましょう。

